

# 軍事力による平和か 武力によらない平和か ～安倍9条改憲を考える～

安倍首相は、自民党総裁選のなかで、自民党改憲案を秋の臨時国会に提出したいと表明。憲法9条で自衛隊を明記する改憲のうごきが急をつけています。

こうしたなかで、安倍首相・自民党がすすめる9条改憲や軍事力増強が果たして日本と東アジアの平和につながるのか、それとも、多くの人々の不戦の誓いによって72年前につくられた憲法9条がさしめす、「武力によらない平和」への道か。

高校生への「憲法出前授業」や憲法カフェ・講演会などで精力的に活動されている神保大地弁護士に縦横無尽に語っていただきながら、憲法と平和について、ともに考えていきたいと思います。

## 講師 じんぼ だいち 神保 大地 弁護士

北海道江別市出身(35歳)

妻・長男・長女の4人家族。子どもの通う保育所では父母会会長！

2002年 札幌開成高校卒業

2006年 北海道大学卒業

2009年 弁護士登録(さっぽろ法律事務所 <http://sapporo-law-office.com/dr/>)

遺言相続問題、労働労災事件、交通事故案件などのほか、国相手の裁判(南スーダンPKO派遣違憲訴訟など)も手掛けている。

明日の自由を守る若手弁護士の会(通称「あすわか」)共同代表

(<https://www.facebook.com/asunojiyuu>) (<http://www.asuno-jiyuu.com/>)

※ぜひ「いいね」やフォローをお願いします。

壮瞥・室蘭・伊達・苫小牧・雨竜・奈井江・江別・札幌市内の小中高生へ憲法を伝える活動も行う。



日時: 2018年10月20日(土) 13:30～15:30

会場: カトリックセンター 1階会議室

中央区北1東6中央体育館向い  
地下鉄東西線「バスセンター前」下車  
10番出口より徒歩3分

参加費 無料

主催 カトリック札幌地区正義と平和協議会  
問合せ 011-864-5526(松永)

